

会議録

附属機関名	おいらせ町行政経営推進委員会	
回 次	平成28年度 第3回	
日 時	平成28年11月22日(火) 15:00~16:00	
場 所	おいらせ町役場本庁舎2階 庁議室	
出席者等	委 員	<p>【出席者】(10名)</p> <p>委員長：樺 克裕</p> <p>副委員長：昆 忠彦</p> <p>委 員：島田 勝／苫米地 義之／日ヶ久保 悟／遠藤 律子／ 佐々木 四樓／小向 憲次／福原 仁一／福島 妙子</p> <p>【欠席者】(2名)</p> <p>委 員：加藤 正志／高谷 直子</p>
	事務局 (総務課)	課長 小向 道彦／課長補佐 岡本 啓一／主任主査 澤頭 玲

内 容	
1. 開会	
※事務局の進行で開会される。	
2. 町長あいさつ	
<p>(今回の委員会で今年度予定していた案件が終了すること、また、現委員の任期中最後の委員会となるため、町長よりあいさつがあります)</p> <p>今朝は、福島沖の地震があり津波注意報が出たということで、皆様方もご心配されたことと思います。大きな被害も出なかったようなのでほっとしています。</p> <p>今日の行政経営推進委員会は、行政経営計画等の最終確認となろうかと思っておりますので、これまで積み上げてきたことについて今一度確認してもらい、意見等をいただきまして、より良いものにしていただければありがたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>(町長は所要により、あいさつ終了後退席)</p>	
3. 委員長あいさつ	
<p>これまでの話にありますように、今回の委員会をもちまして今年度の案件が終了ということで、最後の委員会となります。</p> <p>委員の皆様のお手元には、行政経営計画等の案が示されておまして、これまで委員会などで検討したことが積み上がってできたものです。</p> <p>行政経営計画は、PDCAサイクルによる見直しを行っていくために作成したものでして、ここが出发点となります。</p> <p>最後の委員会となりますので、忌憚のないご意見をくださるようお願いいたします。</p>	
4. 案件	
(1) 行政経営計画(案)及び行政経営アクションプラン(案)について	
委員長	それでは、案件であります行政経営計画(案)及び行政経営アクションプラン(案)について、事務局から説明をお願いします。

事務局	<p>(配付資料を基に内容説明)</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政経営計画（案）及び行政経営アクションプラン（案）について、行政経営推進委員会、行政経営本部会議、行政経営幹事会での検討による意見等と、それに対する事務局の修正案を別紙①にまとめている。 別紙①の修正案を基に、修正した行政経営計画（案）が別紙②、行政経営アクションプラン（案）が別紙③となる。
委員長	事務局より、前回推進委員会以降の修正点について説明がありました。今回の委員会終了後の計画等（案）が最終案となりますので、ご意見、質問等ありましたら発言していただければと思います。
委員	アクションプランについてだが、内容について5年間同じ取組みをしているものもある。これではアクションプランと言えないのではないかと。目標が出ていないのと同じように感じるし、あとチャレンジするような項目がほとんどないように感じる。このことについてもう少し精査されたほうが良いのではないかと。具体的に何%削減するとか、それであれば1年目にどのような取組みをするとか、というような具体的なことが出てこない、すべて同じような維持型のプランになってしまう。どこを目指すのかははっきりしないプランはプランと言えないのではないかと。ただ、民間の経営とは違うところがあるので、すべてに目標値を定めるのは難しいところもあるかもしれないが、気になった点であります。
事務局	年度ごとに目標を立てて進めたかったところではありますが、実際アクションプランを作成してみると、なかなか難しい内容のものもあります。アクションプランについては毎年度実施し、見直しを行うということにしていますので、実施後の見直しの中で目標値の設定を行うなどしていきたいと考えています。
委員長	進捗状況については、委員会で報告することは考えていますか。
事務局	来年度以降は、進捗状況を確認しながら、今は目標値が出ていないものについても、実施していく中で定めることができるようになるものもあるかと思っておりますので、そういうことも確認しながら見直しを行っていききたいと考えています。
委員長	今の委員からの意見で、数値目標が記載されていないという話がありましたが、行政改革という話の中で、財政や人員については比較的数字目標を立てやすいのですが、業務改善、質を改善するとかサービスを改善するということに対して数値目標を立てるとするのは、他の市町村の例でもそうですが、難しいところがあります。ただ、やるからには目標を立てて向かっていかなければならないのですが、今回初めて計画及びプランを作成するという事なので、問題等が出てきたらその都度見直しを行うなどの対応をしていくこととして、とりあえず計画期限の平成33年度まで進捗を確認しながら、より良いものを作っていくというふうにしていくほかはないのかなと個人的には思っています。
委員	計画中に「住民・議会・行政の協働について」とあるが、議員全員協議会で計画等（案）を報告したときに、評価の仕方について勉強したほうが良いという話と、これまでの町の行政改革の取組みをPRしたほうが良いという話が出たということだが、このことについて分かる範囲でもう少し詳しい話を聞きたい。

事務局	<p>評価の仕方については、民間の方も委員の中にいるので、民間の手法の良いところを取り入れるようにという話がありましたので、まずは行政側で評価をしてみ、それをさらに委員会で評価してもらおうというような形で、より良いものにしていきたいと回答しています。</p> <p>PRについては、これまでも行政改革は進めており、各指標などの数値を見れば、改善されていることも多々ありますので、それをもう少し住民へもPRしたほうが良いのではないかと話でした。</p>
委員長	<p>他に何かありませんか。今回が最後の委員会ですので、行政経営計画に限らず言っておきたいことがありましたら、発言していただければと思います。</p>
委員	<p>考え方のことでこのような見方をしていただければと思うのですが、例えば人件費の削減について、グラフで見ると2億くらいの削減になっているが、それが努力の結果なのか、単純に退職者が出て下がっていっただけなのかというのが、リスク評価がないためにわからない。各指標についても基準があって、現在の状況を維持するのかどうか、維持するのであればそこにどのようなリスクがあるのかというのは、各課によっても違うし、それぞれ今までのことがあるのでわかっていると思うが、そのリスクに対してどのような取組みを行っていくのかとなると、そこに目標を立てることができると思う。そうすると考え方がすごくシンプルになって、維持するためであっても目標ができてくると思う。</p> <p>あと、アクションプランの中に業務改善のようなものが多いと感じるが、それは普通の業務であって、自分たちがチャレンジするところとしっかり分けないと、それでは今までは何をやってたのかという話になるので、そこはきちんと目標として捉えてチャレンジするという考え方にしたほうが、成果が見やすいかと思う。</p> <p>その中で、実際に先頭に立つのは課長、課長補佐になるかと思うので、その方々が率先して行わないと、結果はなかなかついてこないのかなと。</p> <p>5年間もかけるということは、それなりの成果を出さないと何のための計画なのかということになるので、考えていただきたい。</p>
事務局	<p>職員数の話については、他自治体との比較を計画内に記載しており、当町は類似団体及び県内市町村と比較して少ない人数で業務を行っていることから、これ以上の削減は難しいということで、定員適正化計画も職員数を維持するように目標を設定しています。</p>
委員	<p>ただ単純に職員数を維持しようということではなく、業務について何が無駄で、何に人数がかかっているかということをついていくこと、例えばプランの1年目には、このことについてきちんと把握していこうとなると、次にこの業務をもっとスリムにしようとか、業務改善の目標が出てくるのではないかと。</p> <p>人数を減らせと言っているのではなく、業務に相応した人数をどのように把握していくのかというのが問題であって、それができれば人数の問題はなくなるのではないかと思う。</p> <p>当然、行政であるからには不採算であろうが人数をかけなければならない業務もあるかと思うが、何にどれだけの人数をかけるべきかを把握できれば、だれが</p>

	<p>課長になっても、担当が変わっても、きちんとした評価をすることができるようになると思う。</p> <p>「行政」を「経営」するという計画ですので、これまでとは違ったアプローチを少しでもいいから取り入れていかないと、これまでの経緯等を考えると難しいかもしれないが、「経営」という感覚を取り入れていただきたい。</p>
事務局	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の見直しの際に、今の意見を参考にしてアクションプランの修正等を図ればと、今の意見を聞いて考えております。</p>
委員長	<p>今の委員の意見はその通りだと思いますが、町としてはそのようなことをやったことがない、わからないということが多分にあるかと思います。</p> <p>例えば、八戸市であれば今どのようなことをやっているかということ、すでに何回もPDCAサイクルにより見直し等を行っているので、大きなところは大体終了し、かなり細かいところの業務改善を行っています。</p> <p>民間の方から見たら、かなり甘いというのはおっしゃるとおりかと思いますが、少なくともここから下がるということはないと思いますので、現状から1歩でも前に進むために計画及びアクションプランを活用していただきたいと感じています。</p>
委員	<p>何でも良いということですので、内容とは関係のない話なのですが、計画及びアクションプランを綴るためにパンチで穴を開けると、印刷されている箇所と被る部分があったので、もう少し余白を取っていただければとお願いしたい。</p>
事務局	<p>修正します。</p>
委員	<p>二点ほど、まず一つは、議会の方から削減ばかりなのかという質問があったのですが、経営という観点で考えるのであれば、例えばここを我慢すれば住民税が何%安くなるのか、そういうところまで踏み込んだ話ができるのか。要するに住民が顧客なわけですから、税金を払って対価としてこのようなサービスがありますよということかと思うので、そうなればここは我慢できるとか、その我慢できるところを探すのも一つの方法としてあるのではないかなと思う。</p> <p>もう一つは、先ほどのパンチで穴を開ける話ですが、これだけの量の資料を準備するのももったいないので、タブレット端末を用意して、機械が苦手な人にだけ紙で資料を配布するとか、資料のデータをUSBメモリで送って会議には皆でパソコンを持参するとか、ペーパーレス化を図ることは事務方の資料作成の手間も省けて費用も軽減できるので事務改善になるのではないかな。</p>
事務局	<p>一点目については、基本は計画の趣旨にもありますように、住民サービスの向上を続けるためとなりますので、これから例えば公共施設などいろいろな面で費用がかかってきますが、限られた財源の中で削減できるところはしていきつつも、住民サービスの質を落とさないようにすることが一番になるのかなと考えています。</p> <p>二点目については、いま議会の方でタブレット端末を導入するという話もありますので、町でも検討していきたいと考えています。</p>
副委員長	<p>いま委員の皆様からも様々なご指摘がありました。公共の利益とはいったい何なのだろうかということがあります。また、一般の企業とは若干違う部分があ</p>

	<p>りまして、特に首長が4年に1回変わる可能性があり、首長が変われば方針が変わるといふこともあります。</p> <p>また、職員はいったん就職すると、大体は途中で辞めることなく定年までいるといふこともあって、組織風土の改革、目標の管理・設定の仕方といふのは難しいだろうと感じます。</p> <p>これまでの行政改革といふのは、一律削減といふ考え方で行ってきており、住民に納得してもらうためには、どの町内も一律して我慢しましょうといふこと、それがあつての意味での公平だつたと思つたのですが、ただ、これから行政経営といふからには、資源そのものの見直しを行つたかのように有効活用していくのか、さらに、ただ削減するのではなく新たな収益を見つけて、住民へ還元をしていくのか、そのためには情報共有・情報公開が必要であると考えます。</p> <p>なおかつ、PDCAサイクルをどのようにして効果的に活用していくのかといふことについても課題があるかと思つます。</p> <p>従前の行政改革から行政経営となりますので、言葉だけではなく中身そのものも改善していくように期待をしています。</p>
<p>委員長</p>	<p>いま、国全体で借金の額が一千兆円くらいと言われており、そのような財政状況で、今のおいらせ町の行政サービスの水準といふのは、おいらせ町の税収に国が何割か補てんして行うことができるという状況である。</p> <p>例えば、実際に自治体の経営が破たんしてしまつた夕張市は、行政サービスの水準を下げざるを得ない状況に追い込まれました。</p> <p>いま行われている行政サービスは、本来の町の税収から考えると高い水準で行われているが、国も多額の借金がある状況で、上手く整理していかないとサービス水準は下がつていってしまう。</p> <p>サービス水準を少しでも維持するために、行政経営を行つていかなければならぬと理解していただければと思つます。</p> <p>民間企業であれば事業から撤退するといふことも可能でしょうが、行政の場合はそれができないので、仮に赤字になつたとしてもやらなければいけないところもありますので中々厳しいところもありますが、少しでも今のサービス水準を維持していきたいといふのが行政側の総意だと思つます。</p>
<p>委員</p>	<p>我々は企業の経営等を行つている方もいますが、町民でもあるので、今の夕張市の話が出た時に、なら住民は動かないのかと言われればそうではなく、行政に魅力がなくなれば、選択できる住民は違つた町を選ぶのではないかと。これが最大のリスクだと思つられる。</p> <p>なので、そのリスクを分散させるためにも、若い人を呼び込んで成長しますといふような町づくりの戦略が必要になるのではないかと。</p> <p>一つ何かモデルを作つて反応を見るなどの取組みを行うなどし、魅力のある町づくりを目指したプランを作つてもらいたい。</p> <p>最終的に目指すことは遠いですが、はじめないことにはたどり着かないので、はじめることが大事なのかなと思つます。</p>

事務局	<p>行政経営計画については、すべての町の計画が網羅されているわけではなく、町づくりについての取組みについては総合計画の方に施策等があります。</p> <p>行政経営計画は、行政経営に関する部分で節約等をできる部分を抽出した形の計画になりますので、いまの委員からのお話は、総合計画で検討する際に意見として挙げていければと思います。</p>
委員長	<p>まだ、発言されていな方も意見等ありませんか。</p>
委員	<p>先ほどの委員の話は全くそのとおりだと思います。魅力的な町になれば人が集まってくると思います。</p> <p>魅力的な町にするために何を重視するか、削減するばかりではなく、また、重視するところにばかり力を入れるわけでもないのですが、総合的に見て何を大事にして伸ばしていくようにすれば、町が潤っていくのかということを考えて実行していけば良いと思います。</p> <p>外の人から見て、魅力的なことを発信していくことに力を注いでみればどうなのかと思います。</p>
事務局	<p>意見については尊重し、それぞれの所管課で事務を行う際の参考にさせていただきます。</p>
委員長	<p>魅力ある町の話が出ていますが、つい先ほど平成27年の国勢調査の結果が出まして、人口について青森県の中では人口が増えている市町村がほとんどない中で、おいらせ町は微増ということになっていたと記憶しています。</p> <p>人口が増えているということは、全国的に見てもあまりないので、おいらせ町は恵まれていると感じています。</p> <p>この恵まれた条件を生かして、魅力ある町を作っていってほしいと思います。</p>
副委員長	<p>私も他の町をいろいろ見てきましたが、おいらせ町は財政的にも恵まれているという感じがします。別な言い方をすると危機感がないとも感じます。</p> <p>他の財政的に厳しい市町村は、職員がもっと危機感をもって取組を行っています。</p> <p>行政が努力していないとは言いませんけども、この恵まれた状況の中で、資源を行政が主体となって活用していくということが、行政経営の考え方ではないのかなと思います。</p> <p>危機感のないところに危機はやってこないとも言いますが、やはり危機感をもって取組を行っていかないと、いまのうちだったらまだ改善の余地というものはあると思います。</p>
委員長	<p>他に意見等はございませんか。</p>
委員長	<p>行政経営計画（案）及び行政経営アクションプラン（案）について様々なご意見をいただきました。</p> <p>反映できるところは反映しつつ、行政経営計画以外にもおいらせ町の行政経営をより良くしていただくために、町の職員の方には努力をしていただきたいと思います。</p>
5. 今後の予定（確認）	
委員長	<p>それでは、次の今後の予定について事務局から説明をお願いします。</p>

事務局	<p>(配付資料を基に説明：行政経営計画の作成日程について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画等については、今回の行政経営推進委員会の意見等と、現在行っているパブリックコメント（10月26日から11月25日まで）の意見等を踏まえ、必要なところは修正を行い、平成28年11月30日に行政経営本部会議に諮り決定する予定です。
事務局	<p>本日はお忙しい中ご出席いただき、また貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>今回の会議での意見を参考にして、各計画等については必要なところは修正し、完成を目指したいと思います。</p> <p>今回をもちまして、今年度予定していた案件は終了となります。</p> <p>委員の皆様には、お忙しい中会議にご出席していただき、貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございました。</p> <p>計画等が完成しましたら、皆様にも送付いたしますので、気づいたことなどがありましたら、意見等をいただければと思います。</p> <p>それでは修礼で会議を閉じたいと思います。皆さまご起立ください。</p>
一同	<p>ありがとうございました。</p>